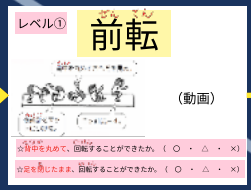
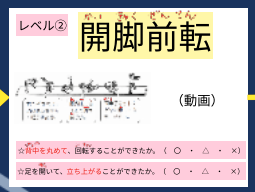
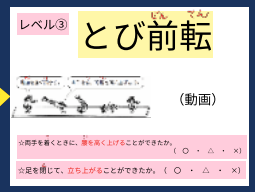
教科・場面：体育「マット運動」
学年：４・５・６年生合同

①自分のレベルに合った技のカードを選んで練習をする。
②自分の技の動画を撮影し、動画を見ながら技のポイントをクリアできているか確認する。（振り返り）
③最終日は連続技の発表会をする。

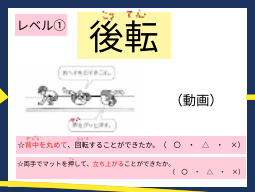
マット運動の技①
「前転」

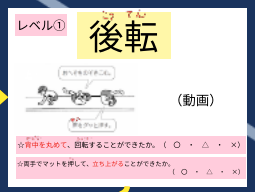


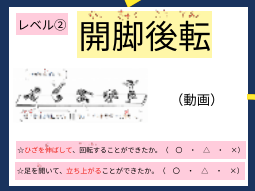


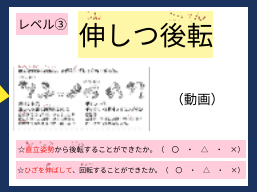


マット運動の技②
「後転」

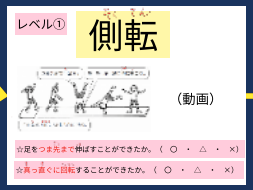


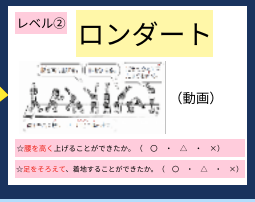




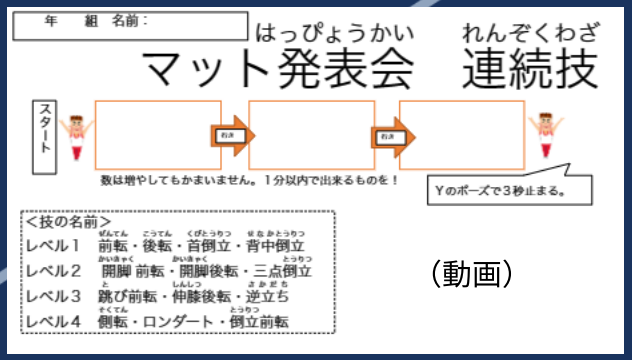


マット運動の技
「側転」





使用方法
活動の展開



ロイロノートを活用したメリット

児童の様子や変化

・個々が自分の力に合わせた技を選択し、練習に取り組むことができた。
・体操教室に通っている児童などは、自分で技の練習を進め、レベルアップすることができた。
・NHKの教材動画（お手本）と自分の動画を比較することで、違いに気づくことができた。
・提出箱を使って共有することで、上手な友達の動画をお手本にすることができた。

①自分の体の感覚（空間感覚）をつかむのか難しい児童でも、自分の技の様子を動画にして確認することで、どこが課題なのかが明確になり、練習に生かすことができた。
②技のポイントを文にして確認することで、自分のできるようになったことと、難しかったところを手話で話すだけでなく、日本語で表現することができた（日記効果）